



心臓財団 季 報

No.199

● 財団法人日本心臓財団 ●

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル 835 区-A

○ Tel 03-3201-0810 ○ Fax 03-3213-3920 ○ e-mail: info@jhf.or.jp ○ http://www.jhf.or.jp/

MAY 10, 2010

平成22年度 日本心臓財団事業計画

～第57回評議員会・第118回理事会にて決定～

3月29日、東京の学士会館にて第57回評議員会・第118回理事会が開催され、平成22年度事業計画、収支予算について審議し、評議員会において承認され、理事会において可決しました。事業概要は以下のとおりです。

I. 研究助成事業

A. 個別研究助成

1. 第36回日本心臓財団研究奨励の実施
2. 第8回日本心臓財団若年研究者研究奨励(藤基金)の実施
3. 入澤宏・彩記念研究奨励の実施
4. 第8回日本心臓財団・アステラス・ファイザー動脈硬化Update研究助成の実施
5. 第6回日本心臓財団・ノバルティス循環器分子細胞研究助成の実施
6. 第36回日本心臓財団佐藤賞の贈呈
7. 第35回日本心臓財団草野賞の贈呈
8. 第25回日本心臓財団予防賞の贈呈
9. 第6回日本心臓財団小林太刀夫賞の贈呈
10. 第15回日本心電学会学術奨励賞の後援

B. 多施設共同研究助成

1. 虚血性心疾患に関する研究
2. 虚血性心疾患と脂質低下療法に関する研究
3. 突然死に関する観察研究
4. 心房細動に関する研究
5. 慢性心不全に関する研究
6. 急性心不全に関する研究
7. 高血圧に関する研究
8. 糖尿病と心血管病に関する研究
9. 血栓症・塞栓症に関する研究
10. 心臓外科治療に関する研究 など

C. 留学・研修助成

1. 第24回日本心臓財団・バイエル薬品海外留学助成の実施
2. 東京海上日動火災保険(株)による海外研究者研修助成の実施
3. 第4回日本心臓財団Cardiac Rhythm Management短期海外研修助成の実施
4. 第6回日本心臓財団・日本心電学会海外留学助成の実施

II. 会議・研究会助成事業

1. 第32回美甘レクチャー
(日本循環器学会特別招待講演)への助成
2. 第23回日本循環器病予防セミナー
その他、理事会で承認された循環器関連学会

III. 啓発事業

1. インターネット「心臓財団のホームページ」関連啓発活動
2. 日本循環器学会との協力事業
 - 1) 病院掲示用壁新聞ハートニュースの発行
 - 2) 市民公開講座の開催
3. 予防啓発小冊子の発行
4. 「健康ハートの日」活動
 - 1) 8月10日キャンペーン(東京、豊橋、名古屋、岐阜)
 - 2) ポスターの製作配布等
5. 世界心臓連合(World Heart Federation)加盟団体としての諸活動
9月26日、世界ハートの日事業(愛知・名古屋、大阪・枚方)
6. 禁煙推進活動
7. AED普及活動
8. 生活習慣病改善プログラム
9. 予防医学のための携帯型心電計普及活動
10. 日本心臓財団メディアワークショップの開催
11. 予防活動団体への協力
12. 日本心臓ペースメーカー友の会事業への協力
13. 日本川崎病研究センター事業への協力
14. トーアエイヨー(株)によるラジオNIKKEI
「心臓財団虚血性心疾患セミナー」
15. 月刊誌「心臓」の発行
16. 機関紙の発行

IV. 設立40周年記念事業

第6回日本心臓財団・ノバルティス循環器分子細胞研究助成対象者決定

当財団では、ノバルティスファーマ株式会社の協力の
もとに、循環器領域における分子細胞生物学的研究の
進歩に著しい貢献が期待される40歳以下の少壮研究者
育成のため、第6回日本心臓財団・ノバルティス循環器分
子細胞研究助成を実施いたしました。

本研究助成に54題の応募があり、選考委員10名によ
る書類審査が行われ、3月5日に開催された選考委員会
において下記の10名が選考されました。助成金額はそ
れぞれ100万円です。

選考委員(五十音順・敬称略)

委員長	永井 良三	東京大学大学院医学系研究科循環器内科学教授
委員	伊藤 宏	秋田大学医学部循環器内科学教授
	北風 政史	国立循環器病研究センター心臓血管内科部門部長
	倉林 正彦	群馬大学大学院医学系研究科臓器病態内科学教授
	小室 一成	千葉大学大学院医学研究院循環病態内科学教授
	斎藤 能彦	奈良県立医科大学第一内科学教授
	砂川 賢二	九州大学大学院医学研究院循環器内科学教授
	筒井 裕之	北海道大学大学院医学研究科循環病態内科学教授
	室原 豊明	名古屋大学大学院医学系研究科器官制御内科学教授
	森下 竜一	大阪大学大学院医学研究科臨床遺伝子治療学教授

助成対象者

(五十音順・敬称略)

番号	氏 名	所 属	研 究 課 題
1	伊藤 英樹 (39歳)	滋賀医科大学 呼吸循環器内科 助教	潜在性突然死症候群における遺伝的背景のゲノム網羅的解析とその分子病態の解明
2	薄井 莊一郎 (38歳)	金沢大学附属病院 循環器内科 助教	心不全発症におけるタンパク品質管理機構の役割の検討
3	大野 美紀子 (34歳)	京都大学大学院医学研究科 循環器内科学 大学院生	心臓交感神経の成熟と循環動態に対する影響 ーナルディライジン欠損マウスの解析からー
4	小形 岳寛 (39歳)	京都府立医科大学 循環器・腎臓内科 病院助教	MURCの不全心筋での病的意義と心筋症における新たな治療ターゲ ットの可能性
5	島村 宗尚 (37歳)	大阪大学大学院医学系研究科 老年腎臓内科学・臨床遺伝子治療学 特任助教	脳におけるペリオスチンの機能解明と脳梗塞における新規治療法開発 への応用
6	清水 逸平 (32歳)	千葉大学大学院医学研究院 循環器病態学 大学院生	心不全におけるインスリンシグナルの解析
7	田中 智洋 (36歳)	京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学 助教	動脈石灰化におけるビタミンD-TBP・2ー酸化ストレス経路の意義ー αKlotho研究からのアプローチ
8	野間 玄督 (39歳)	広島大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管生理医学 助教	心肥大におけるRho-associated kinase (ROCK) 2の役割の検討
9	山本 英一郎 (36歳)	熊本大学医学部附属病院 循環器臨床研究先端医療寄付講座 特任助教	eNOSの機能異常による血管内皮機能障害の発症機序と病態における 役割の解明
10	渡部 裕 (38歳)	新潟大学大学院医歯学総合研究科 器官制御医学講座循環器学分野 特任助教	特発性心室細動の病態解明と治療 ー原因遺伝子の同定と遺伝子組み換えマウスの構築ー

**第35回 日本心臓財団 佐藤賞 南野 徹講師が受賞**

第74回 日本循環器学会総会・学術集会にて

日本心臓財団佐藤賞は、当財団の故佐藤喜一郎初代会長を記念して設けられたもので、近年循環器領域で顕著な業績をあげ、今後もこの分野で中心的な役割を果たすことが期待される50歳未満の研究者1名に贈られるものです。日本循環器学会会長を委員長とする選考委員会において選考され、今回は千葉大学大学院医学研究院循環病態医科学の南野 徹講師に決定しました。第74回日本循環器学会総会・学術集会(会長:北 徹 神戸市立医療センター中央市民病院院長)会期中の3月6日に国立京都市国際会館にて授与式が行われ、当財団の矢崎義雄副会長より賞牌ならびに250万円が贈呈されました。研究課題は、「心血管系の老化と再生のメカニズムの解明」で、同学術集会において受賞記念講演が行われました。

**第34回 日本心臓財団 草野賞 山下 徹氏が受賞**

第35回 日本脳卒中学会総会にて

日本心臓財団草野賞は、当財団の故草野義一初代理事長を記念して設けられたもので、この1年間に脳血管障害に関する学術雑誌に掲載された40歳未満の研究者の論文に対し贈られるものです。今回は岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経内科学の山下 徹氏に決定しました。第35回日本脳卒中学会総会(会長:小川 彰 岩手医科大学学長)会期中の4月15日に岩手県民会館にて授与式が行われ、小川会長より賞牌ならびに50万円が贈呈されました。受賞論文は、「エダラポンはラット脳においてtPA再灌流障害からNeurovascular Unitを保護する」でした。

**第25回 日本心臓財団 予防賞 島本和明教授が受賞**

第46回 日循協総会にて

日本心臓財団予防賞は、地域社会に密着し、循環器疾患予防に永年貢献もしくは学術研究開発に功績のあった団体あるいは研究者を対象に贈られるものです。今回は札幌医科大学医学部内科学第二講座の島本和明教授が選ばれました。受賞研究は、「メタボリックシンドロームの疫学と病態一端野・壮瞥町研究」です。来る5月28日、第46回日本循環器管理研究協議会(日循協)総会において授与式が行われ、賞牌ならびに50万円が贈られます。

**第6回 日本心臓財団 小林太刀夫賞
岩手県矢巾町ヘルスアップ事業グループが受賞**

第46回 日循協総会にて

当財団では日本循環器管理研究協議会の協力を得て、同協議会初代理事長の名を冠した日本心臓財団小林太刀夫賞を授与しています。これは地域と密着して、循環器病を中心とした生活習慣病予防のために長年貢献し、生活習慣等の改善により疾病管理に実効を上げた活動、あるいは予防のための創意工夫により将来において疾病管理の実行が期待できる活動を展開中の保健師、看護師、栄養士の個人または団体に贈られるものです。その第6回には、岩手県矢巾町において、高血圧・高脂血症・糖尿病を総合的に支援する「矢巾町個別健康支援プログラム」を開発・実践し、大きな効果を上げたことにより、「保険者の保健事業への先進的取り組みと医療費効果の実証」という受賞テーマで、同町のヘルスアップ事業グループが選ばれました。第25回日本心臓財団予防賞とともに、第46回日本循環器管理研究協議会(日循協)総会において授与され、賞牌ならびに50万円が贈られます。

第4回 日本心臓財団 Cardiac Rhythm Management 短期海外研修助成対象者決定 12名を選考

日本心臓財団では、わが国の循環器領域の臨床研究者が、アジア・欧州の基幹施設にて、電気生理学および関連分野において最先端の循環器臨床治療を経験することを目的とした短期海外研修助成を実施しています。

今回、不整脈および心不全等の植込み型デバイス療法に焦点をあてた Cardiac Rhythm Management 分野に従事する35歳から45歳までの研究者を対象に募集しましたところ、29名の応募があり、マレーシア研修 (Institut Jantung Negara) とイタリア研修 (Ospedale Cisanello / Spedali Civili) にそれぞれ6名 (五十音順・敬称略) を助成対象者に決定しました。

選考委員 (敬称略)

委員長	下村 克朗	大阪回生病院顧問
委員	田中 茂夫	狭山中央病院名誉院長
(五十音順)	中田 八洲郎	前湘南東部クリニック院長
	松浦 雄一郎	広島大学名誉教授

助成対象研究者

(五十音順・敬称略)

●マレーシア研修 2010年7月実施

番号	氏名	所 属・職 名
1	麻生 明見 (35歳)	国立病院機構九州医療センター循環器科医師
2	井上 啓司 (43歳)	京都第二赤十字病院循環器科医員
3	加藤 克 (37歳)	鳥取大学医学部附属病院循環器内科助教
4	溝渕 正寛 (35歳)	京都桂病院心臓血管センター内科医長
5	峰 隆直 (43歳)	兵庫医科大学内科学循環器内科助教
6	向井 靖 (37歳)	九州大学大学院医学研究院循環器内科学助教

●イタリア研修 2010年10月実施

番号	氏名	所 属・職 名
1	大久保公恵 (39歳)	日本大学医学部附属板橋病院循環器内科専修指導医
2	鈴木 靖司 (39歳)	愛知医科大学循環器内科助教
3	武居明日美 (42歳)	神戸大学大学院医学研究科循環器内科学不整脈先端治療学特命助教
4	永井 啓行 (35歳)	愛媛大学大学院医学系研究科病態情報内科学助教
5	松下 浩平 (40歳)	横浜市立大学医学部附属病院CCU助教
6	森島 逸郎 (43歳)	大垣市民病院循環器科医長

海外からの研究者に対する助成

日本心臓財団では循環器疾患の研究分野において ASEAN 諸国等の研究者の来日に対し、東京海上日動火災保険(株)による海外研究者研修助成を実施しています。

1) 第74回日本循環器学会総会・学術集会に参加発表

平成22年3月5日～7日	各10万円
シンガポール	Lei Ye 氏
ネパール	Yadav Kumar Deo Bhatta 氏
パキスタン	Jawaid Akbar Sial 氏
マレーシア	Seng K. Chua 氏

2) 第8回国際留学生 Young Investigator's Award

アジアから日本に留学している若手研究者を対象に、第74回日本循環器学会総会・学術集会で発表

最優秀賞	寥千恵氏	20万円
	(千葉大学大学院医学研究院循環病態医科学:台湾)	
優秀賞	焦其彬氏	10万円
	(横浜市立大学医学部循環制御医学:中国)	
	趙 芑氏	10万円
	(北海道大学大学院医学研究科核医学:中国)	
	李 萍氏	10万円
	(名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科:中国)	
	Thandavarayan Apat Rajarajan氏	10万円
	(新潟薬科大学薬学部:インド)	

ご支援ありがとうございます

当財団へのご寄付

次の方からご寄付を頂戴しました。ここにご芳名を記して感謝の意を表します。

(2010年2月～4月)

匿名	5,333 円
株式会社アクセル 様	2,000,000 円
匿名	10,000 円
村上 勝彦 様	愛知県名古屋市 8,800 円
匿名	12,333 円
匿名	1,000,000 円
匿名	100,000 円
匿名	100,000 円
匿名	10,333 円
鎌田 信夫 様	福島県いわき市 9,600 円

当財団をご支援下さる方

本年度もご支援をいただいた方のご芳名を掲載します。

(2010年2月～4月)

高山 守正 様	匿名1名
---------	------